



ご あ い さ つ

初夏の日射が眩しい昨今、皆様にはますます御健勝にてお過しのことと存じます。関西同窓会も結成以来8年目を迎え、会員数も750名の多きを数えるに至りました。同窓生の親睦を深め、有意義な会にすべく幹事一同努力をしておりますが、今年度の総会は別項に掲げるような、[観光バスツアー]を企画致しました。楽しい会になりますよう、いろいろ趣向をこらしております。

御家族の参加も歓迎致します。皆様お誘い合わせの上、是非おでかけ下さい。

平成元年6月10日

長崎西高関西同窓会

会長 梁瀬 健
(4回卒)

総会のご案内

第8回総会を下記の通り開催致します。

- と き……平成元年7月16日(日) 9:30~
- ところ……観光バスによる《別紙ご参照下さい》
- かいひ……4,000円
※バス代、昼食代、入場料を含む
- 申込み……日程の都合上 7月5日迄に締切ります

※参加方法は、同封の払込通知票《バスツアー申込書》にてお願いします。
なお、「年会費の払込通知票」とは別紙になっております、お早目にお申し込み下さい。

【今回の観光バスツアーは、社団法人：大阪観光協会のご協力を得ました】

昭和63年度 活動報告

総会開催

第7回総会を昭和63年6月12日(日)新大阪センシティ・ホテルに於いて参加者102名で開催した。

懇親会は盛り上がり親睦を深めた。ご来賓は田中学校長、大原教頭、荒木先生、塚原先生(学校)、鈴木会長、九玉副会長、岩下副会長(本部)、掛川会長、小林副会長、浦田信彦16回卒代表(在京)、県人会や県事務所から多数の来賓者がありました。

年会費

63年度(4月1日～平成3月31日)に納入された会員は252名でした。

同窓会派遣

在京同窓会の総会は昭和63年10月1日(土)新霞ヶ関ビル、全社協ホールに於いて350名の出席者で盛大に開催されました。関西から新宮副会長と橋本幹事(16回卒)が来賓として出席した。

組織人員

747名(平成元年度・総会案内状を郵送した会員数)。63年度に転居先不明等で郵便戻りの88名は除く)※転居先不明者のリストを8頁に掲載しています。

その他

1. 長崎新聞の元巨・新年座談会『新時代の郷土を語る』(特集号・2ページ)在阪県人有志(4氏)として梁瀬会長が出席し『魅力ある古里づくり』を提言された。
2. '88全国高校総体が兵庫県にて開催され、母校から陸上・剣道・ウェイトリフティングに出場した。同窓会では8月2日を応援デーとしてユニバーシアード記念競技場で6名が「ガンバランネ!」と声援した。

●63年度役員会は下記の通り実施しました。

年月日	会議名	出席者数
63.4.2	幹事会	11名
5.21	幹事会	6
5.28	幹事会	12
6.5	打合せ	4
6.12	総会	86
7.16	幹事会	9
8.2	応援デー	6
12.29	理事会	9
平成1.1.21	幹事会	18
3.18	打合せ	3
4.15	幹事会	9

平成元年度 活動計画(案)

同窓会組織の整備強化

- 本部総会に1名派遣
- 20回卒以降の活性化
- クラブOB会の促進
- 年会費納入者300名目標



〈昨年の総会・懇親会でフラメンコダンスを踊る校長先生〉

昭和63年度 会計報告書

自 昭和63年 4月 1日
至 平成元年 3月 31日

収入の部

支出の部

大 科 目	小 科 目	金 額	大 科 目	小 科 目	金 額
年 会 費	252名	252,000円	事 務 費	印 刷 費	118,650円
寄 付 金	現 金	9,000		通 信 費	67,230
	切 手	51,000		消 耗 品 費	2,965
雑 収 入	ハタ売上金	2,000		旅費(在京総会 派遣交通費)	34,420
	名簿売上金	3,500		払込手数料	7,380
	受取利息	801		雑 費	18,744
総会懇親会会費	会 費	620,000		図書費・県人誌	6,000
	寄付金、祝金	146,000	会 議 費		25,430
繰 越 金	前期繰越金	340,392	対 外 費	祝金(小浜高甲 子園出場)	10,000
				広告費(正月・ 長崎新聞)	20,000
			事 業 費	総会懇親会	637,630
			次 期 繰 越 金		476,244
合 計		1,424,693円	合 計		1,424,693円

<会計 艶島久男 7回卒>

<監事 平道勝彦 8回卒>


年会費納入のお願い

昨年度の年会費納入者は、252名ありました、これは全会員の約35%に当ります。
おかげにて、会の活動が円滑に運用されています、皆様のご協力に厚くお礼申し上げますと共に、
今後も同窓会の発展に、ご支援ご協力の程をお願い致します。

記

年 会 費……………1,000円
会費納入方法……………郵便振込
口 座 名……………長崎西高 関西同窓会
口 座 番 号……………大阪4-313904

※同封の郵便振込用紙をご利用下さい。なお本年度は用紙が《バスツアー用》と2枚あります。
お間違えないようお願い致します。(振込料は当会で負担します)

<p>税理士井手茂宏事務所</p> <p>井 手 茂 宏 (4回卒)</p> <p>大阪市大正区三軒家1-13-4 ☎ (06) 553-0207</p>	<p>みふね建築設計事務所 (一級建築士事務所)</p> <p>代表者 久米 隆 (21回卒)</p> <p>事務所 大阪市北区東天満2丁目5番20号 ☎530 古林ビル6階 TEL (06) 358-2013 FAX (06) 358-2297</p>	 <p>未来を語る人が与けてす 大同生命</p> <p>ながとしまい 長友東海雄 (15回卒)</p> <p>☎ (06) 942-0391</p>
--	--	---



母 校 だ よ り



長崎県立長崎西高等学校
体育主任 野田憲佑 (12回卒)
(長崎県高体連理事長)

関西同窓会の皆様には、益々ご健勝のことと存じます。

今般、関西同窓会第8回総会が盛大に開催されますことを衷心よりお喜び申し上げます。4月、柏の森が若葉色につつまれた中に、新入生569名と松尾修三校長先生(西高勤務昭42~51年度・英語)以下10名の新任先生方を迎え、86名の教職員と1,613名の生徒で平成元年度の長崎西高はスタートしました。今年は1学級増えて三学年合計34学級となり、県内最大規模の学校となりました。

さて、今日は長崎県高等学校体育連盟について、若干ご紹介させていただきます。昭和24年に設立された本連盟は、今年で40年を迎え、現在では73,000名余を擁する県内最大のスポーツ組織となりました。連盟と西高の関りは古く、初代小谷巨三郎校長が就任されて以来、40年間のうち28年間は西高の校長先生が会長、体育主任が理事長を務められ、西高は名実ともに県内高校体育・スポーツのリーダーとして中心的な役割を果たしてきました。

このような環境の中から、岩本洋(元全日本女子バレー

ーボールチーム監督：18回卒)、塚原千恵子(旧姓小田、全日本女子体操コーチ：18回卒)、松本澄秀(慶応大ラグビー部監督：24回卒)氏をはじめ、全国的にも有名な指導者や選手が多数生まれました。

本年は6月3日から9日まで県内53会場で県高総体が開催され、13,000名余の選手が力と技を競い、30,000名余の応援の生徒が一体となってスポーツの感動にひたります。選手の日ごろの努力、精進や試合での貴重な体験、全校あげての応援等を考えると、高総体のもつ意義は極めて大きく、高体連に携る者の一人として身の引き締まる思いがします。西高の成績予想について申し上げますと、今年はバスケットボール(男)、剣道(女)、登山(女)が優勝圏内にあり、続いて卓球(男)、空手道(男)、剣道(男)などの上位進出が期待出来そうです。また、8月1日から全国高校総体が高知県を中心に四国四県で開催されます。残された期間、一人でも多くの選手が出場出来るよう最善を尽くしたいと思えます。

また、新学期が始まって1ヶ月、行事に追われていた校内もようやく落ち着きをとれどし、授業や部活動も一段と真剣味をおびて来たようです。肩秀でたる若人を、明るく、たくましく育て、自律の園から各自の目標に向かって巣立つよう指導したいと思えます。最後になりましたが、昨年度の兵庫県での全国高総体では関西同窓会の皆様には大変お世話になりました、厚くお礼申し上げます。今後とも後輩の活躍に一層のご指導、ご声援の程をお願い申し上げます。

平成元年5月10日

本部同窓会

平成元年度の総会は5月26日(金)長崎グランドホテルにて開催されました。

約900名の参加者があり会場はギッシリと埋まる大盛況でした。

- 機関紙【ふれんどりい】が創刊された。
- 昨年から卒業生に《しおり》(ゴールド製)をプレゼントしています。

在京同窓会

今年の総会は17回卒が担当幹事として開催いたします。

(昨年は350名出席有)

と き：平成元年10月7日(土)PM4~6

ところ：平河町マツヤサロン菊華の間
千代田区平河町2-7-9 全共連ビル6F

交 通：地下鉄・有楽町線永田町駅下車
2分

素晴らしきかなウタゴエ

創立40周年記念演奏会

昭和64年1月5日(木)長崎市民文化ホールに於いて、母校・創立40周年の記念演奏会が開催されました。当日は定員980名の会場も立見が出る程の観客でした。正月のおとそ気分もまださめやらぬ時、音楽部・吹奏楽部のOB、OGが全国各地から134名が集まり、在校生部員と応援団員77名との大合同演奏会となった(この様な演奏会は全く初めてのことで、練習からプログラムの作成・広告集めの苦勞などが、心のこもった拍手で吹き飛ぶ!)



オープニングは母校誕生の旧制4校の校歌を応援団のエールとともに歌い綴る感激の幕開けとなり、続いて在校生の混成合唱や演奏へと進み、時には会場と共に歌う実には楽しい雰囲気の中にプログラムは進んだ。卒業生全員による合唱は、懐かし歌や現代ものをハーモニーして、出演者も夢多き青年、ういういしい乙女に戻ることが出来た。特に原田大志君(第33回生・東京芸術大学・バイオリン科卒)の「チゴィネルワイゼン」は聴衆を魅了して余りあるものがあつた。フィナーレは全参加者の「大地賛歌」と「校歌」を大合唱して感動のうちに幕を閉じた。

[通信・長沼 桂三 6回卒]
現・長崎県教育センター

※当演奏会のカセットを2本1組1,500円で頒布しています、ご希望の方は
九玉政一(4回卒 西高音楽部OB会会長) ☎0958-24-3111 NBC興産まで

昭和63年度 西高生の進学状況

	合格者数	
	平成元年3月卒	昭和63年3月卒
国立大学	333 (97)	278 (73)
公立大学	37 (13)	34 (16)
私立大学	235 (116)	153 (82)
短期大学	154 (7)	142 (8)
各種学校	50 (10)	34 (7)
合計	809 (243)	641 (186)
就職	3	7

() 内は過年度卒

		合格者数	
		平成元年3月卒	昭和63年3月卒
長崎大学	教育	36 (15)	35 (6)
	経済	14 (3)	21 (8)
	医学	2 (1)	3 (3)
	歯学	1 (0)	0
	薬学	11 (5)	3 (2)
	工学	27 (11)	20 (5)
	水産	4 (0)	4 (0)
合計	95 (35)	94 (24)	
九州大学	23 (3)	21 (1)	
熊本大学	30 (9)	23 (4)	
佐賀大学	20 (5)	24 (7)	
筑波大学	8 (1)	7 (2)	
一橋大学	2 (0)	1 (0)	

	合格者数	
	平成元年3月卒	昭和62年3月卒
東京大学	1 (0)	1 (0)
京都大学	2 (1)	0
大阪大学	3 (2)	2 (1)
東京都立大学	3 (0)	1 (0)
慶応大学	6 (1)	2 (1)
早稲田大学	4 (4)	6 (4)
明治大学	4 (1)	1 (1)
立命館大学	3 (0)	3 (1)
同志社大学	7 (7)	1 (1)
福岡大学	38 (15)	33 (13)
西南大学	14 (8)	7 (3)
長崎県立女子短大	48 (6)	39 (3)
長崎大学医療技術大	15 (1)	11 (0)

() は過年度卒



御菓子処
高山堂

本店・大阪市西区江戸堀2-1-15
TEL.06-441-2264

田中栄子 (14回卒)



長崎の香り、故郷の味

チョコ-醤油株式会社

大阪支店

尼崎市東本町3丁目52
TEL.06-488-9176(代)

今道印刷

今道 進 (4回卒)

〒616 京都市右京区鳴滝蓮池町4
TEL.(075)463-6024
FAX.(075)464-8060

私の健康法

～あなたは身体にいいことをやっていますか？

健康法というものは各人各様、でも隣は何をする人ぞ。
他人さまの健康法は興味がありますね、参考になればと
ご紹介いたします。いつまでも青春ノ共に頑張りましょう。

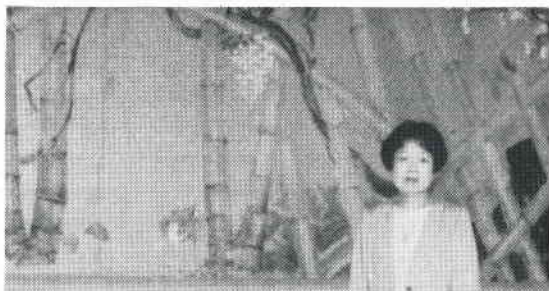
ママサンバレーのコーチ

松永 邦夫 (18回卒)

町内のバレーボール大会に出場したのがきっかけで、地元のコーチを頼まれました。毎週日曜日2時間程、小学校の体育館で練習しています。



西高時代の頃に戻ったつもりで時々ハッスルプレーをしますが、3年前練習中に足を骨折したこともあるので、怪我には注意しています。昨年の秋期地区大会では、優勝の栄冠を射止め、その祝勝会では男性私人がママさん20人に囲まれ、楽しい一時を過ごしました。ストレス解消と健康保持の為、毎週日曜日に来るのが待ち遠しくてたまりません。



美術館巡り

大平 暎子 (7回卒)

スポーツと名の付く事は何もしておりませんが、ただ心の健康法としても申しましょうか、美術展を見て回っております。今年もゴールデンウィークを利用して、金沢・富山・福岡・各美術館を巡りました。なかでも一番印象に残ったのは、東京大森の川端龍子記念館です。20数点の絵の前で熱いお茶をいただきながら、ひととき絵の世界にひたっております。年二回の展示替えとか、秋にも来られたらと思いつつ記念館を後にしました。

ラジオ体操

館 泰敏 (23回卒)

昨年の夏に受けた健康診断(成人病検査)で、コレステロール値が異常に高かった(300超)のは肥満のせいだと思い、それからは夜食に茶碗3杯の御飯を1杯にし、油ものを極力



減らし、寝る前の軽いラジオ体操を続けて、半年間で70kg近くまであった体重が9kg減り、それにつれてコレステロールも220までに下がりました。やはり今までの暴飲暴食、不規則、不摂生(働き過ぎも)がたたっていたため、いかに普段から規則正しく生活が大事かを悟った今日この頃です。おかげで好きなマージャンの回数も減らしました。

私と卓球

久米 隆 (21回卒)

近年、体調不良に悩んでいたが、去年長男が小学校へ入学した際にPTAクラブの申し込み書を持って帰りました。

入部の頃は一試合で息がハァハァ、足はガクガクで翌日は体のあちこちが痛い状態でした。また対外試合でもなかなか勝てず、「こんなはずでは……！」とだんだん熱中していくことになりました。最近ではやっとなスピード、技術共に大学時代の80%ぐらいに戻った様な気がします。子供がサッカー、水泳をしているので、私の練習や試合風景を見せることによって子供と同じテーマをもって話しあったり、遊んだりしている今日この頃です。



犬の散歩

梁瀬 健 (4回卒)

私は56才、はや初老の年齢に達したが、健康にはいささか自信がある。私の健康法の一つに犬との散歩がある。犬の散歩といっても並の犬ではない(体重28kg、3才)。かの植村直巳氏が北極探検の橇犬に使っていたシベリアンハスキー種である。パワー抜群、これを馭するには脚力のほか腕力も必要である。朝晩30分ずつの散歩で腰が鍛えられる。



ママさんバレーボール

田中 栄子 (14回卒)

私、只今心身共に健康そのもの！それと言うのもバレーボールに熱中しているからです。学生時代6年間バスケットボールに熱中したオテンバ娘でありましたが、ひょんな事から三十の手習いでバレーボールを始めて早や15年、長続きしているのはママさんバレーボールという『ママさん』が頭につくからです。子育ての時代、共通の



悩みも皆で顔さえ会えばワイワイ、ガヤガヤ…。

一週間休むとストレスが溜り、肩凝りがおき、又風邪を引いてもバレーボールをやると治る、なんと安上がりでしょう。按摩機、医者いらずが何よりです。ストレスの発散はボールを打つ！これはまだまだ続けます。そのうち『パパちゃんバレーボール』に興じてることでしょう。これが私の健康法といえます。

山登りと詩吟

川下 保彦 (4回卒)

己れの体力の弱調ぶりは、或る時突然現われます。

小生も6年前或る種の「ガン」初期と診断された時は、人生の終りかと思いましたが、友人から『人は人生をたのしく生きる権利がある』と言われたときは、自分には、妻も子も有ると思直し、①体力増強に、ハイキング程度ですが、「山登りの会」に所属して、山行きを励行しております。②そのバックになる心(時に忍耐と平成)の修養に務めております。それは「詩吟」です。「吟これ信なり」という宗旨がピッタリの上、師匠が著名な女性の方なので、菩薩様に教へを仰ぐ気持で、三日坊主で、止めもせず続けています。西高同窓会はよかね、長崎弁が喋れて青春が戻ります。感謝！感謝！



ジョギングとサウナ

辺見 武彦 (9回卒)

毎日起床と同時に、床の上で簡単な体操とストレッチ体操をし、そのあと浴室でシャワーを浴びて、硬めのタワシで全身をこすります。眠っていた体が目覚め、気分も爽快になり、風邪にも強くなります。週2回程、早朝に近くの阪大待兼山学舎に行き緑の多い場所を選んでおいしい空気を吸いながらジョギングをします。週末には、10年来通っている北区のホテルのサウナに行き、マッサージをうけ、全身のストレスを発散、疲労が溜らない様に心掛けています。ちなみに、趣味は囲碁です。(関西棋院・二段)



私と温泉

平道 勝彦 (8回卒)

もし、この世に天国というものがあるとすれば、私にとって、それは温泉ということになるでしょうか。仕事の関係で、日本全国、世界各国を飛び回る毎日ですが、近くに温泉があると多少無理してでも足を伸ばします。外国にも温泉はありますが、日本ほど結構なところはありせん。まず第一に言葉が通じ、四季折々の風景、食べ物が楽しめます。遊ぶことは元来好きなほうですが、温泉にいくとただ温泉につかるだけです。ただひたすら湯につかり、夜空の星を眺めていると、日頃の憂いを忘れることができますし、疲れも適度に解してくれます。

持病である《働き過ぎ症候群》の私にとって、ひそかに実行している健康回復法です。

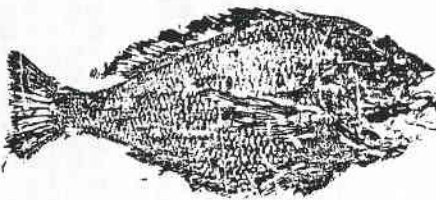


釣り人生

竹田 健一 (15回卒)

生まれ故郷が五島列島なので、物心ついて以来、通算の釣歴は35年以上になります。この10年位は時間の制約もあって専ら海釣り、殊に神戸港外波止での夜釣りが主流になっています。満天の星空、寄せ返す波音、行き交う船の灯火等々、人との関りを断って釣りに没頭することによって、解放感と心の平安を得ています。瀬戸内から長崎へ、五島へと繋がる海へ望郷の念を込めて、精々出掛けるつもりです。

子又 46.5寸 (竹田 健一さん =神戸市)



昭和63年10月6日(木)朝日新聞夕刊に掲載。

医療法人

日新会北堀江病院

理事長 新宮幸治 (6回卒)

大阪市西区北堀江1-10-6
地下鉄四ツ橋駅下車徒歩2分
☎(06) 531-3038

➦ 辺見外科胃腸科

院長 辺見武彦 (9回卒)

豊中市蛸池北町1-2-6
阪急蛸池駅徒歩3分空港線沿い
☎(06) 843-1287

山本内科

院長 山本四郎 (6回卒)

池田市井口堂1-6-27
阪急石橋駅下車7分池田高校通り
☎(0727) 61-2551

郵便の返送状況

昭和63年度分 88名

下記の方々には昨年案内状を発送して、宛先不明や転居先不明等により、郵便が戻ってきた会員です。新住所または正しい住所をご存知の方は事務局までご連絡をお願い致します。(氏名・住所のチェックは毎年していますが、マンションなど郵便受が無記入の場合は配達されないことが有ると聞きます) 又、転勤等で関西地区にいられた方をご存知の方も、お願い致します

回生	氏名	差出し住所	回生	氏名	差出し住所
6	江崎 卓	尾鷲市向井	22	松尾 義則	高槻市芥川
7	広野 正	宮市小松南	23	小島 敬志	神戸市灘区
8	佐野 鉄	春日井市高座	23	森 博	神戸市垂水区
9	西川 任	石市市久保	23	由城 順	神戸市北区
9	玉岡 澄	神吹市須磨	23	脇野 剛	明石市大蔵谷
9	車 順	吹田市山田西	24	宇奈野 克	奈良市神戶
10	倉崎 敏彦	近江八幡市池田本	24	井手 賢	吹田市左井寺本
10	野口 敏和	三河田市三輪旭ヶ丘	24	片岡 潔	枚方市禁野ヶ丘
10	森川 龍平	芦屋市旭ヶ丘	24	塚元 真	高槻市桜ヶ丘南
11	川村 龍	芦屋市旭ヶ丘	24	山本 美子	高槻市桜ヶ丘南
11	橋本 哲也	名古屋市大東寺西	24	山本 隆	四條畷市中央区
11	加藤 二	東大阪市菱屋西	25	森 弘	京都市左京区
11	永田 敦	京都市右京区	25	山口 恵	津市松本西
11	道上 紀	京都市山手	26	山村 昇	吹田市天田
12	西川 有	箕面市桜ヶ丘	26	西 邦	茨木市天王保
13	川 吉	堺市浦台	26	山崎 善	兵庫県豊岡郡
13	橋本 剛	堺市昭和区	26	山崎 恒	茨木市丑江
13	篠原 耕	宝塚市野上ヶ丘	26	木下 雅	吹田市古江台
15	福重 一介	生駒市東松ヶ丘	26	福相 子	神戸市灘区
15	佐藤 敏	生駒市中寺	27	福相 孝	神戸市灘区
16	森山 久	豊中市中寺	27	美濃 孝	明石市貴崎
16	大藤 猛	吹田市千里山ヶ丘	27	山田 孝	堺市引野町
17	藤井 隆	吹田市千種区	28	林 雅	大和歌山市園部
17	川岡 幸	吹田市千種区	28	杉野 雅	和歌山市園部
18	園田 則	神戸市須磨区	28	伊藤 真	伊丹市千僧野末
18	安藤 伯	神戸市垂水区	28	有野 正	京都市左京区
19	山本 寛	枚方市禁野本区	28	大内 浩	和歌山市葵町
19	黒木 逸	大阪府淀川区	28	内安 昌	尼崎市元浜町
19	阿部 敏	高槻市枚田	29	山下 修	池田市鉢塚
19	藤口 雅	富田市藤島区	29	山永 美	茨木市小川町
19	田中 純	大東市北条川	29	岩永 好	舞鶴市南田辺
20	川津 英	大東市北条川	29	岩永 美	舞鶴市南田辺
20	吉原 恵	高槻市南条川	29	松尾 由	大田市大田区
21	吉原 恵	高槻市南条川	29	中島 真	池田市大田区
21	羽廣 雅	箕面市半倍野区	30	野口 明	大阪府東淀川区
21	塩塚 重	大阪府阿倍野区	30	山口 邦	東大阪市稲田寺前
21	平岩 勉	大阪府住吉区	30	白石 剛	大阪府淀川区
22	岩鈴 文	大阪府住吉区	31	山手 真	大阪府東淀川区
22	志田 博	大阪府住吉区	31	井川 浩	東大阪市稲田
22	宮嶋 信	大阪府三島	31	前川 紀	京都市伏見区
22	吉浦 健	寝屋川市池田北	32	山本 俊	明石市魚住町
22	吉浦 健	寝屋川市池田北	33	山本 真	京都市山科区

お知らせ

幹事の変更・追加

回	氏名	自宅
11回卒	田島 良則 (追加)	06-864-1164
15回卒	野田 和弘 (変更)	0727-66-4779
19回卒	山口 修 (変更)	06-849-9702

編集後記

▼今年度より全会員の氏名・住所・電話番号をワープロに入力しました。案内状は宛名カードにて郵送しました。

▼体験記は、みんなが気になる健康について特集しました。次回は多くの方から募集します。

▼33回卒以降の名簿が全然無く、残念にも案内出来ません。ご連絡乞う。

○総括文責 川内 工一 (14回生)

○印刷所 今道印刷 今道進 (4回生)

☎ (075) 463-6024